

221126_第2回住民ワークショップ 投票数の多かった意見（2票以上）

住民ワークショップで下記下線部のことに、グループ別に意見出しを行った後、良い取り組みと思われる付せんに参加者全員で投票しました（一人5票）。

①計画素案に盛り込むワクワクすることは？

・町民、区・自治会、NPO

- 伝統行事の継承 （4票）
- お祭りの維持、実行委員会の立ち上げ （2票）
- 新住民に対して町内の旧跡・神社巡り （4票）
- 農業の収穫体験 （5票）
- 農産物のマルシェ （5票）
- 公園で演奏会をする （2票）
- 抽選会の実施 （2票）
- 子どもと高齢者の交流イベント （2票）
- 学校と地域が一体となって行うイベント （2票）

・町長、町職員、議会、議員は

- ワークショップに職員が参画 （2票）
- イキイキした町職員、人材育成 （4票）
- 地域担当職員とのかかわり （2票）
- 町内のNPO団体の紹介を広報でやってください （3票）
- 地産商品を販売できる場所をつくる （3票）

②防災訓練・地域のデジタル化は誰とどんなことを？

・防災訓練

- 子どもたちが防災訓練に参加 （3票）
- 体験型（消火器、AED等救急救命、避難訓練、地震体験車） （5票）
- 防災センター（避難・備品）の設置 （4票）

・デジタル化

- 回覧板のデジタル化 （3票）
 - 実例を示し、高齢者が対応できるデジタル化 （5票）
 - 機械に弱い人にもやさしくデジタル化 （2票）
 - PC、スマホの使い方講座を実施する （2票）
- （裏面へ）

集会所を地域情報の発信基地にする (3票)

各区・自治会でライングループづくり (2票)

③まちづくり交流イベント 子どもから大人までどんなことを？

子どもたちからやりたいことの聞き取り (2票)

旧村と新しい住民等の交流、伝統的な祭りや行事に参加 (3票)

有名人を呼んでスポーツイベント (2票)

不要品のフリーマーケット・バザー (3票)

ハイキングで町内巡りをする (4票)

クイズラリー (2票)

公民館で塾、そろばん、習字 (2票)

お年寄りから子どもや昔遊びの継承を (5票)

大規模な世代間交流事業 (2票)

上記いただいた意見を踏まえ、いくつかの意見を計画素案に記載しました。